

遼寧だより（令和8年3月）

■ 3月の実施事項

- 3/2（月） 後期授業開始 …（1）
3/6（金） 大連市天皇誕生日祝賀レセプション …（2）
3/18（水） 瀋陽市天皇誕生日祝賀レセプション …（3）

（1）後期授業開始

3月2日（月）から後期授業が始まりました。中国東北部の大学では、9月～12月が前期授業、3月～6月までが後期授業となっています。

後期も引き続き瀋陽師範大学で中国語を勉強します。後期は、中級クラスで勉強することになりました。時間割は、下記表のとおりです。前期のクラスメイトに加え、後期から新たにイタリア人やイラン人の学生と共に勉強しています。各国の文化の違いを感じながら、楽しく授業を受けることができます。

3月になり、派遣期間も折り返しとなりました。瀋陽はまだ肌寒い日が多いですが、これから春になり暖かくなります。外出に適した季節になるので、今後は積極的に外に出て、様々な文化を学びたいと思います。

時間割

	月	火	水	木	金
8:20～9:55		リスニング	リスニング	会話	リスニング
10:10～11:45	総合	総合		総合	総合
13:15～14:50		会話			作文

（2）大連市天皇誕生日祝賀レセプション

3月6日（金）に、大連の日航ホテルで天皇誕生日祝賀レセプションが開催されました。

レセプションでは、日本の地方自治体や日系企業等がブースを出展しました。富山県もブースを出展し、県内の観光地や伝統工芸品等をPRしました。特に、高岡銅器の匠の技で作られた錫製の酒器を用いた富山の地酒や天然水の飲み比べが好評でした。ガラスのコップと錫製の酒器で同じお酒を飲み、それぞれの味の違いを体験してもらうものです。飲み比べた方からは、「錫製の酒器の方が、

口あたりがまろやか」「錫製の方が飲みやすい」という声があり、錫製品の良さを実体験していただく良い機会になったと思います。

レセプションでは、富山県の魅力を PR するだけでなく、他の自治体等の活動についても知ることができ、とても勉強になりました。また、富山県を紹介できる機会を大事にしていきたいと感じました。



(3) 瀋陽市天皇誕生日祝賀レセプション

3月18日（水）に、在瀋陽日本国総領事館で天皇誕生日祝賀レセプションが開催されました。

瀋陽のレセプションは2部制になっており、1部は日本企業等 PR イベント、2部が天皇誕生日レセプションでした。日本の地方自治体及び日系企業等がブースを出展し、PR 活動を行いました。富山県ブースでは、県内で作られた果実酒の試飲を行いました。特に、柚子酒が人気で、その場で購入してくださる方もいました。また、富山県の魅力をプレゼンする機会もいただき、県内の春の観光地や伝統工芸品についてプレゼンを行いました。

今回のレセプションでは、富山県と遼寧省のつながりを改めて感じることができました。また、遼寧省に来てからお世話になった方々と再会することができ、とても嬉しかったです。

